

## アンケート結果を受けて改善したいところ 【自然科学系】

アンケート結果を受けて過当たりの学習時間をもう少し増やしてもよいかと思ったので、短時間でできそうな具体的な課題を入れるよう検討したいと思う。

今後の改善点の例として、以下の点などを検討したい。

- ・授業タイトル(副題)・シラバス・第一回授業において、本授業の趣旨・内容・方法、前提などを明示・確認する。
- ・既存の天気予報等を繰り返し観察した後で、天気予報文の作成や発表などにグループワークを導入し、学生が、他者と協働しながら、より主体的に取り組める機会を増やす。
- ・予習・復習用の題材を提案・提供し、学びの成果をより実感できるようにする。

・学習目標を達成できたか？の質問に対し、25%が「どちらともいえない」と回答している。これは授業の始めに学習目標を明示しなかったことが原因だろう。何をを目指すのか？を学生に明確に、継続的に伝えられるような授業運びにしたい。

・教員とのコミュニケーションに関する問いに対し48%が「どちらともいえない」と回答している。人数が多く、一人一人の学生と十分な密な対話ができているのは確かに反省点である。大いに反省し、改善したい。

・事前の学習時間が1時間未満という学生が4割弱いる。また、授業を受けた上で自分なりの思考を展開したという設問にも3割の学生は「どちらとも言えない」と回答している。予習と復習が不十分であることを示唆する回答なので、次年度以降は、予め次回の内容を予告し、かつその回の授業と関連する発展的トピックを講義の最後に紹介するなど、学生の予習・復習の目安になるようなコメントを適宜はさんでいきたい。

今回は学生主体で行う事を意識して授業を組み立てたが、教員との関りも意識したい。また、調査した内容を復習できるようにワークシートなども活用して行きたい。

講義全体を通して、学生自身がアウトプットをする時間が十分に確保されていないため、適切な課題を与え、インプットした知識を活用する場面を増やしたい。

現状維持でよいと思う。

学生とのコミュニケーションのとり方、配布資料については更に改善していきたい。

学習時間が少ないので、適切な課題を増加させる。また、自主的な学習を促すような講義スタイルに変えていきたい。以前に比べると学生とコミュニケーションが取りにくくなってきているが、前回よりは向上しているが、さらに何らかの工夫が必要である。

文系の学生には難しい内容であるので、理系の学生の半分のスピードでゆっくりと講義を進めた。イメージやエッセンスは伝わったと思う。

難易度については難しいという意見が多いにも関わらず、新しい技能・知識の習得については28名/36名が肯定的な評価をしていることを考えると、難しいテーマでもリテラシーに取り入れる価値があるということが認められる。問題は教員の話し方と説明の分かりやすさにあると考えている。これらの点については、次年度以降改善を続けていきたい。

「この授業で、新しい考え方や知識・技能が身に着いた。」の設問には、半数以上がポジティブな回答をしていることから、理系以外の学生に化学の知識を普及するという、本授業の目的はある程度は果たしていると考える。今後は、この項目のポジティブな回答数を上げるか、少なくとも下がらないようにしたい。

新しい話題を用意する。